



よくあるご質問

株式会社GLANZLAB

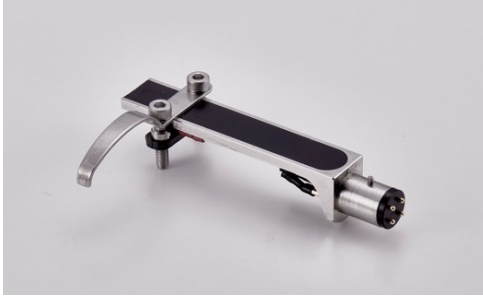
本社・ラボ：静岡県沼津市大岡788-5 〒410-0022
TEL 055-963-8712 FAX 055-963-8758
東京営業所：東京都文京区湯島3-6-1 全国家電会館3F 〒113-0034
TEL 03-5834-3680 MAIL info@glanz1.com

<http://glanz1.com/>

ヘッドシェル

MH-4S

材 質：ステンレス削り出し（シェル・プラグ一体構造）
 リード線：OFC撚り線
 質 量：12g（リード線・ネジ含む）
 取付ネジ：ステンレス製φ2.6 x 16mm（2本）
 ステンレス製φ2.6 x 12mm（2本）
 ステンレス製 ナットφ2.6（2個）



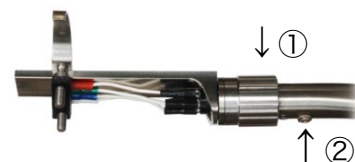
ヘッドシェルの特徴

ヘッドシェルは削り出しの一体構造としたことで振動ロスを大幅に減少させました。また、不要な贅肉は極力そぎ落とし、ステンレスでありながらアルミ製と同等の軽量化を図り、しっかりとカートリッジ全体をサポートできる極軽構造です。上部のゴム（Sタイプ）やカーボン（プレミアム）は不要信号を吸収させています。



ヘッドシェルの傾き調整

1. ヘッドシェルはアームパイプ先端の着脱ロックナットを緩めてヘッドシェルを取付けます。
2. ヘッドシェル装着後、前から見てヘッドシェルが傾いていたら、アームパイプ先端の着脱ロックナット（①）後ろの下側ネジ（②）を緩め、ヘッドシェルを水平に直してください。修正後、ネジ（②）を締めてください。



水平トラッキングエラー

ヘッドシェル交換型のS字トーンアームは、トラッキングエラー $\pm 1.5^\circ$ くらいに収めています。レコードの各場所で、最もエラー角の少ないトラッキング角を決めていますので、カートリッジを斜めに取り付けるなどの調整は避けてください。

なぜ、トラッキングエラー $\pm 1.5^\circ$ をなおざりにしているのか

エラー角「0」にしようとしたアームでは、設計上取り付けられた構造物から発生する歪み音は、音質に影響します。

歪み音を解消するために、構造をシンプルに、そして強固にすることを優先しています。それはアームの構造や特徴に左右されず、音質を最も重視して設計しているからです。

